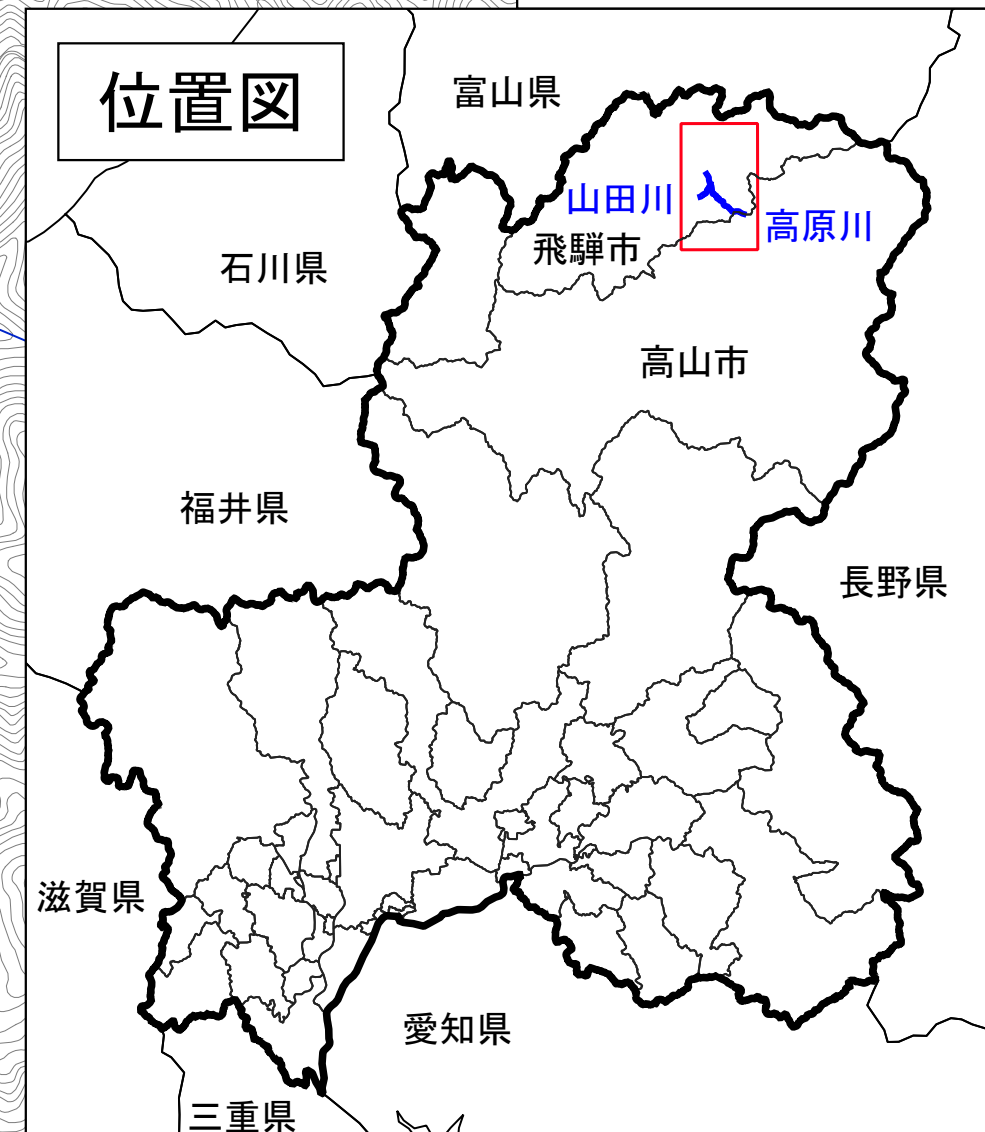




家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

市町村境界

河川等範圍

 検討対象区間

- (1) この図は、神通川水系高原川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の高原川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により高原川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算出しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がなく更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

(1)作成主体 岐阜県古川土木事務所
(2)公表年月日 令和元年6月14日

(3) 対象となる水位周知河川
・神通川水系高原川(実施区間)
両岸:飛騨市神岡町北陸電力東町発電所浅井田堰堤から同市鹿間橋まで

(4) 算出の前提となる降雨 高原川流域の48時間総雨量690mm

(5) 関係市町村 飛騨市、高山市

A horizontal scale bar with a black background and white rectangular segments. Above the bar, numerical labels indicate distances in meters: 500, 0, 500, 1000, 1500, and 2000 m. The bar is divided into segments corresponding to these intervals.

注) この図面は岐阜県共有空間データを使用しています。

※A1出力時:1/12000, A3出力時:1/24000

岐阜県古川土木事務所